

# CHAIN KEEPER BB

## ボトムブラケット取り付け型のチェーンガイド

チェンキーパーBBはボトムブラケット内側に装着するシングルチェンリングを装備した自転車用のチェーンリテンション機構です。

シマノホローテック2、FSAのMegaExo、ツールバティブのGiga-X-Pipeのボトムブラケットのうち、駆動側のベアリングカップとBBシェルの上に2.5mmのスペーサーが挟まれているものと互換性があります。

駆動側のベアリングカップとBBシェルの上にスペーサーが挟まっていない場合、チェンキーパーBBは互換性がないかもしれません。

### INSTALLATION INSTRUCTIONS

#### 取り付け説明

**Step 1:** 製造メーカーの取り扱い説明書に従い駆動側のクランクアームとベアリングカップを取り外します。BBシェルの上表面を綺麗にします（クランク周りを綺麗にする良い機会です）。

**Step 2:** 駆動側のベアリングカップにスペーサーが2枚載っている場合、内側に位置する2.5mmスペーサーをマウンティングプレートと交換してください。残っている方のスペーサーはベアリングカップとマウンティングプレートの上に位置します。駆動側のスペーサーが1枚の場合、それを取り除いて代わりにマウンティングプレートを挟んで下さい。

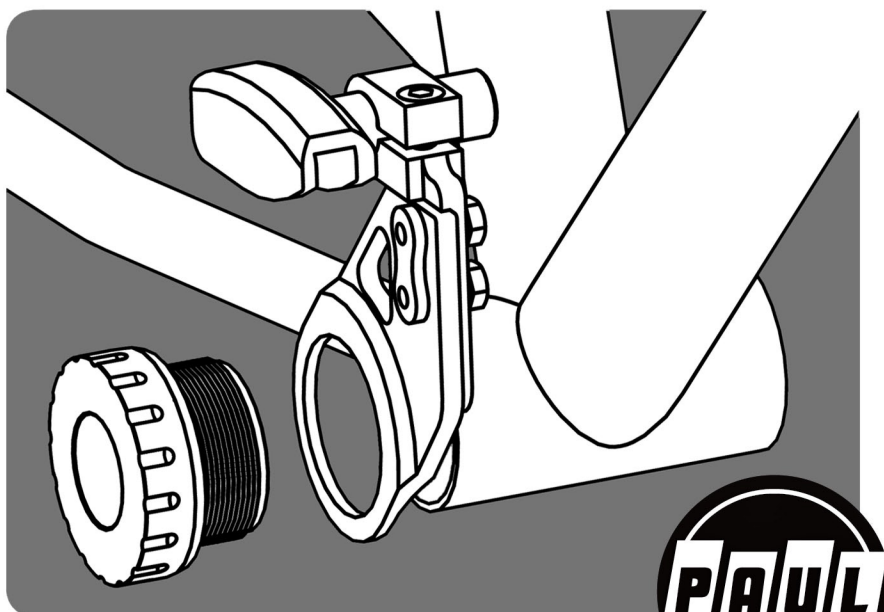
**Step 3:** 駆動側のベアリングカップを再度取り付け、チェンキーパーのスライド式調整アームが地面に対して垂直になるようにしながら締め込んでいきます。製造メーカーの説明書に従いクランクアームを再度組み込みます。クランクが抵抗無く回ることを確認したら、チェンリング上にチェンを載せて下さい。

**Step 4:** 2本の8mm六角ボルトを緩め、スライド式調整アームを一番高い位置まで上げてからチェンブロックをクランプユニットに差し込み、チェンが真ん中にくる位置で固定して下さい。

**Step 5:** 垂直方向の調整アームを、チェンブロックがチェンリング上のチェンを包み込む位置まで下げます。クランクがチェンブロックに干渉しないようにしながら、必要に応じて高さを調整して下さい。調整が終わったら8mmのレンチで2本のボルトを締め込んで下さい。

**Step 6:** 多段コグの場合チェンを一番小さなコグから一番大きなコグに移動させます。チェンブロックをクランプ上で左右させ、チェンとの干渉を少なくします。調整が終わったら4mmのアーレンキーで締め込みます。

**Step 7:** 全ての締め具の締め具合を確認して下さい。試走後、必要であれば再調整を行って下さい。



[www.paulcomp.com](http://www.paulcomp.com)

